

公益財団法人岐阜県スポーツ協会 スポーツ団体ガバナンスコードの遵守状況について

※当協会が定める規則等のうち、公開可能なものについては、次のページにて公開している。<https://www.gifu-sports.org>

原則	自己説明項目	自己説明
[原則1] 組織運営等に関する基本計画を策定し公表すべきである	(1) 組織運営に関する中長期基本計画を策定し公表すること	(ア) 中期計画として「2022年度～2026年度第4次将来構想」を策定し、「生涯スポーツ」「競技スポーツ」「施設運営によるスポーツ推進」「協会組織の運営」を柱に、岐阜県が策定した「第2期清流の国ぎふスポーツ推進計画」と連携して対応している。 (イ) 「2022年度～2026年度第4次将来構想」は公益財団法人岐阜県スポーツ協会(以下「当協会」という。)ホームページ上で公開している。 <岐阜県スポーツ協会: https://www.gifu-sports.org >
[原則3] 組織運営等に必要な規程を整備すべきである。	(1) NF団体及びその役職員その他構成員が適用対象となる法令を遵守するために必要な規程を整備すること	(ア) 当協会役員及び職員(役・職員倫理規程第2条)については、倫理規程第3条及び第4条に「基本的責務」「遵守事項」を定め、同6条で違反した際の処分等について定めている。 (イ) さらに職員については、職員就業規程第3条で諸規程を遵守する旨を定め、同46条で違反した際の懲戒について定めている。 (ウ) 加盟団体については、倫理に関するガイドラインを示し、倫理に関する規程の作成や改定等の整備を図るとともに、違反した際の処分等を定めるよう促している。
[原則3] 組織運営等に必要な規程を整備すべきである。	(2) その他組織運営に必要な規程を整備すること ①法人の運営に関して必要となる一般的な規程を整備しているか	定款をはじめ、各種規程を整備している。
[原則3] 組織運営等に必要な規程を整備すべきである。	(2) その他組織運営に必要な規程を整備すること ②法人の業務に関する規程を整備しているか	定款をはじめ、各種規程を整備している。
[原則3] 組織運営等に必要な規程を整備すべきである。	(2) その他組織運営に必要な規程を整備すること ③法人の役職員の報酬等に関する規程を整備しているか	役・職員の報酬等に関する諸規程を整備している。

原則	自己説明項目	自己説明
〔原則3〕 組織運営等に必要な規程を整備すべきである。	(2) その他組織運営に必要な規程を整備すること ④法人の財産に関する規程を整備しているか	定款第3章(第5条～第9条)において、当協会の財産・会計について定めている他、各種規程を整備している。
〔原則3〕 組織運営等に必要な規程を整備すべきである。	(2) その他組織運営に必要な規程を整備すること ⑤財政的基盤を整えるための規程を整備しているか	(ア) 加盟団体に関する規程第2条において、加盟団体の年次分担金の納入に関する内容を定めている。 (イ) 岐阜県スポーツ少年団規程第10章第28条に基づき、登録に関する細則により登録者の範囲・手続き等を定めている。 (ウ) 賛助会員規程に基づき、賛助会費等を定めている。
〔原則3〕 組織運営等に必要な規程を整備すべきである。	(3) 代表選手の公平かつ合理的な選考に関する規程その他選手の権利保護に関する規程を整備すること	(ア) 国民体育大会への代表選手選考については、各加盟競技団体から推薦された者を専門委員会で審議し、理事会の承認を経て決定している。 (イ) 各加盟競技団体においても、選考基準を明確に定め、選考結果に疑惑を抱かせることのないよう公平かつ透明性のある選考を行うよう指導している。
〔原則5〕 コンプライアンス強化のための教育を実施すべきである	(1) 役職員向けのコンプライアンス教育を実施すること	(ア) 新規職員には年度初めの研修において、コンプライアンスを含めて各種規程の説明を行っている。 (イ) 全職員に対して、毎年、職員研修を実施し、種々の情報を提供するとともに職員の資質向上に努めている。 (ウ) 役員(役・職員倫理規程第2条)については、令和5年6月29日に役員研修会を専門家の講師を招いて実施した。
〔原則5〕 コンプライアンス強化のための教育を実施すべきである	(2) 選手及び指導者向けのコンプライアンス教育を実施すること	(ア) 当協会所属のJSPO公認スポーツ指導者及びスポーツ指導に関わる指導者に対して、コンプライアンスを含めた研修会を実施している。 (イ) 国体監督・選手及び関係者に対して、アンチ・ドーピング等の研修会を実施している。
〔原則6〕 法務、会計等の体制を構築すべきである	(2) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守すること	(ア) 当協会と会計事務所との間で顧問契約を締結しており、財務・経理・税務に関する業務遂行上で懸念等がある場合はいつでも相談できる体制を整えている。 (イ) 当協会に2名の監事を選任し、業務運営及び計算書類等の監査を受けている。 (ウ) 監事は豊富な経営能力を有した企業の経営者に委嘱している。

原則	自己説明項目	自己説明
〔原則6〕 法務、会計等の体制を構築すべきである	(3) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守すること	<p>(ア) 県や助成元における要項などの定めに沿って、適切に処理し、県や助成元における監査等を受けている。</p> <p>(イ) 事務局規程及び会計処理規程に基づき、手続きや科目など適切な経理処理を行うとともに、その処理方法に係る監査を受けている。</p> <p>(ウ) 役・職員倫理規程第4条において、不正行為を禁じ、第6条で違反した場合の対処について定めている。</p>
〔原則7〕 適切な情報開示を行うべきである。	(1) 財務情報等について、法令に基づく開示を行うこと	<p>(ア) 法令で定められている法定備置書類（定款、事業計画書、収支予算書、事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、監査報告書、役員名簿、他資料）を事業所に常備し、要請に応じて閲覧できる状況を整えている。</p> <p>(イ) 定款及び事業・決算報告書等をホームページで開示している。</p> <p><岐阜県スポーツ協会：https://www.gifu-sports.org></p>
〔原則7〕 適切な情報開示を行うべきである。	(2) 法令に基づく開示以外の情報開示も主体的に行うこと ① 選手選考基準を含む選手選考に関する情報を開示すること	<p>(ア) 国民体育大会への代表選手選考については、各加盟競技団体から推薦された者を専門委員会で審議し、理事会の承認を経て決定している。</p> <p>(イ) 各加盟競技団体においても、選考基準を明確に定め、選考結果に疑惑を抱かせることのないよう公平かつ透明性のある選考を行うよう指導している。</p>
〔原則7〕 適切な情報開示を行うべきである。	(2) 法令に基づく開示以外の情報開示も主体的に行うこと ② ガバナンスコードの遵守状況に関する情報等を開示すること	<p>(ア) 当協会の令和5年度ガバナンスコード遵守状況を令和5年9月30日にホームページで公表した。</p> <p><岐阜県スポーツ協会：https://www.gifu-sports.org></p>
〔原則13〕 地方組織等に対するガバナンスの確保、コンプライアンスの強化等に係る指導、助言及び支援を行うべきである。	(1) 加盟規程の整備等により加盟団体及び地方組織等の関係団体との間の権限関係を明確にするとともに、地方組織等の組織運営及び業務執行について適切な指導、助言及び支援を行うこと	<p>(ア) 加盟団体規程第7条において自主的・自律的な取組みを求める事項を定め、第8条においてスポーツ団体ガバナンスコードの遵守、適合状況の自己説明及び公表の年1回実施を義務付けるなど権限関係を明確に定めている。</p> <p>(イ) 年度末に加盟団体代表者会議を開催し、翌年度の方針や事業計画を説明するとともに、加盟団体からの質疑を受けて、指導・助言を行っている。</p>
〔原則13〕 地方組織等に対するガバナンスの確保、コンプライアンスの強化等に係る指導、助言及び支援を行うべきである。	(2) 加盟団体及び地方組織等の関係団体の運営者に対する情報提供や研修会の実施等による支援を行うこと	<p>(ア) 加盟団体代表者会議を開催し、ガバナンスやコンプライアンスを含めた情報を提供し、加盟団体へ指導・助言を行っている。</p> <p>(イ) 加盟団体関係者を、当協会役員向けの役員研修会の参加対象とすることで、研修機会を提供した。</p>